

2023-24年度クラブ会報 第15号 2023年10月25日発行

2023年10月18日 第2435回 例会報告

「ロータリー希望の風奨学金10年のあゆみ」

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

副会長 橋本 恵治 様(東京福生RC)



10月25日(水)プログラム

「イニシエーションスピーチ」

大野 正士 会員

11月1日(水)プログラム

「全員クラブ協議会」

2023~24年度国際ロータリー会長テーマ
「Create hope in the World」
—世界に希望を生み出そう—
RI会長 ゴードン R. マッキナリー

2023~24年度東京武蔵村山ロータリークラブテーマ
『チェンジ&チャレンジ』
—そして、ロータリー活動を楽しもう!!—
第52代会長 佐藤 貢

・進行 比留間 孝司 SAA



・出席報告 後藤正次 会場運営副委員長



・点鐘 佐藤 貢 会長



会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
27名	17名	81.48%	なし

・斉唱「奉仕の理想」

ソングリーダー：権田 雪博 会員



・ニコニコBOX発表 比留間健一 親睦副委員長



・来客紹介 佐藤 貢 会長

○東京福生ロータリークラブ
橋本 恵治(はしもと けいじ)様(卓話講師)
(ロータリー東日本大震災
青少年支援連絡協議会 副会長)



○久松 信睦(ひさまつ のぶちか)様



元ロータリアンです。会長にお電話したら快く来会を受けて下さり有難うございます。

 **ニコニコBOX**

- * 佐藤貢会長・宮崎正巳幹事⇒東京福生RC橋本恵治様、久松信睦様ご来会有難うございます。橋本様には、本日の卓話宜しくお願い致します。
- * 宮崎茂夫会員⇒橋本恵治様ようこそおいで下さいました。ロータリー希望の風ひとすじに取り組む姿、感銘を受けております。本日の卓話宜しくお願い致します。久松信睦様ようこそおいで下さいました。武蔵村山を宜しくお願い致します。
- * 比留間孝司会員⇒東京福生RC橋本恵治様いつもお世話になっております。本日の卓話宜しくお願い致します。久松信睦様本日はようこそいらっしやいました。
- * 内野均会員⇒ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会副会長橋本恵治様、本日は「ロータリー希望の風奨学金10年のあゆみ」についての卓話宜しくお願い致します。お忙しい所卓話講師をお引き受けいただき有難うございます。また本日のお客様久松様当クラブへようこそ。楽しんで行ってください。
- * 荒井孝育会員⇒橋本様、久松様ようこそお越し下さいました。本日宜しくお願い致します。夜間オープン例会お疲れ様でございました。クラブの皆様のお陰で形になりました。有難うございます。又、先週の分区ゴルフお疲れ様でした。当クラブから優勝者も出ましたので後ほど報告します。

◆今回計12,000円 累計 462,000円

・会務報告 佐藤 貢 会長



○宮崎正巳会員にPHFバッジと認証状が届いております。



○お知らせ 日本経済新聞社【10月15日 朝刊 全国版】広告掲載の件

○ハイライトよねやま 283

○第45回バギオ訪問交流の旅のご案内

○東京荒川ロータリークラブ 第2回あらかわ遊園世界ポリオデー開催のご案内(雨天時)

○11月16日(木)・第9回 地区ワイン同好会のご案内

○メイクアップを積極的に進めてもらいたい。

○11/3武蔵村山市の自治功労表彰の一般表彰を当RCが受賞することとなりました。授賞式には会長が参加されます。

○武蔵村山市観光納涼花火大会最終実行委員会が11/1に行われます。

○本日理事会にて2名の入会候補者推薦カードが承認されたので回覧します。2週間以内に異議がある方は申し出を。

○10/20日台親善会議に8名の会員が参加

○衛星クラブ設立に向けて準備委員会を設立する。入会予定候補者に説明会を10/25に実施。
・2024年1月1日設立予定。

・委員会報告

○比留間 孝司 会員

・ロータリーポリオ根絶の記事が日本経済新聞に一面利用で掲載されました。



・東京赤坂RCとバナー交換を致しました。



○公共イメージ委員会 井上 昇一 会員

・ひまわりの種の配布を、青少年事業などの際行います。

ひまわりの花が咲いたらフォトコンテストも実施。

○荒井 孝育 会員増強委員長

・オープン例会後も会員増強に努めていきましょう

・多摩分区親睦ゴルフ地区大会予選会の件
8名が参加、倉内淳会員が優勝しました。



・11/20(月)上野原カントリークラブで、有志のメンバーを募りゴルフを行う予定

・幹事報告 宮崎 正巳 幹事



○11/6(月)次年度地区連絡会ご案内
(比留間孝司、佐藤貢)

○第3回多摩分区連絡会ご案内
(会長・幹事・地区委員←報告のある方、事務局)

○9/30に卓話をして頂いた前田理恵子様の卓話資料を10/13(金)に事務局からメール配信しています。
40ページと長編となっておりますDLしてご覧ください。
ダウンロード有効期限
2023年10月20日 23:59
印刷をご希望の方は遠慮なく事務局までお知らせください。

○クラブビジョン「互いに学び合い、理解し合える職業人の集まりとして地域社会奉仕・貢献します」の掲示幕を作成していく事が決定

・卓話

「ロータリー希望の風奨学金10年のあゆみ」

ロータリー東日本大震災
青少年支援連絡協議会
副会長 橋本 恵治 様



2011年3月11日の東日本大震災発生から、この2023年で丸12年になります。この大震災で両親又は片方の親を亡くした遺児達に奨学金(大学生・短大生・専門学校生対象)を毎月5万円給付するこの奨学金支援プログラムは、2033年3月末まで(震災当時0歳であった遺児が大学を卒業するまで)継続する事を目標に行っております。後、残り10年の期限のある奨学支援事業です。

この奨学金発足の経緯をここで簡単に述べさせていただきます。震災時全日本34地区から集まった支援金は約10億円、うち北海道から千葉までの被災地区7地区に見舞金として約1億3千万円を配布しました。残りの8億7千万円の用途については、その年度のガバナー会で検討がなされました。

1923(大正12年)9月1日の関東大震災時に行われた支援活動は如何なものであったか。東京ロータリーができてまだ3年目でした。その時代に今でいう当時のRIから、多くの国の地区等からの支援金が今の金額に換算すると約20億円から30億円東京ロータリークラブに送られて来ました。米山梅吉翁が中心となって行った支援活動は、その資金を一円たりともロータリアン同志には配らなかった。自分たちの支援活動の経費にも使わなかったと記録されていることです。

そこで「米山精神にのっかって遺児となった青少年の教育目的環境支援をしようではないか」ということに一致しました。ところが次年度のガバナー会は「このプロジェクトの引き継ぎは拒否します。預かったお金は各地区の集金額に沿って返還します」というのです。なんでこのようなことになるのか。その理由はいろいろとあったようです。そこで賛同地区だけでも

やりましょうということで2010-11PG(バスタガバナー)が中心になって再度呼びかけました。全国から10地区が集まりました。そして一つの組織体を作るということで「ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会」を結成し、それが組織母体となって「ロータリー希望の風奨学金」プログラムを立ち上げたわけです。ですが賛同10地区で集金をしましたら3億円余になってしまったのです。ところがスタートして間もなくオール台湾から1億3千万円という支援金が「ロータリー希望の風奨学金」プログラムに寄付されたのです。台湾は全地区で7地区です。そこから1億3千万円という大金です。「ロータリー希望の風奨学金は最もロータリーらしい奉仕活動だと評価しましたから支援します。」と言ってくれたのです。我々の3億円と合わせますと4億3千万円でこのプログラムはスタートできました。

2033年3月末までプログラムを継続するには14億円を超える資金があると予測しております。皆様からの支援総額は2023年6月末で11億8百万円を超え残りの目標額は2億~3億円となりました。2033年3月に最後の遺児が卒業するまで厚いご支援をお願い申し上げます。



◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日
◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎ 会長 佐藤 貢 ◎ 幹事 宮崎 正巳
○ 副会長 田代 和也 ○ 副事 阿久津圭吾
□ クラブ会報委員長 阿久津圭吾 副委員長 井上昇一
委員 嶋田哲男、山田義高、高橋弘貴
権田雪博、鶴田大助、大野正士

東京武蔵村山ロータリークラブ
事務局/例会場 西武信用金庫村山支店2階
〒208-0004東京都武蔵村山市本町2丁目91-1
TEL:042-520-3251/FAX:042-520-3252
Eメール:t-mmrc@crest.ocn.ne.jp
●例会日:毎週水曜日 12:30~13:30